

加古川商工会議所青年部

平成 22 年度入会案内

【入 会 資 格】 加古川商工会議所の会員事業所の経営者又はその後継者等で、
年齢満 25 歳以上 45 歳以下の方。

【入 会 金】 不要

【年 会 費】 24,000 円
ただし、4 月から 9 月新規加入の場合 24,000 円、
10 月から 3 月新規加入の場合 12,000 円。

【申込・お問い合わせ】 入会希望者は、加古川商工会議所青年部事務局にて入会をお申し込み下さい。
役員会の承認を得た後、所定の会費を納めた時に本青年部の会員となります。
〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 527 番地の 5
加古川商工会議所青年部事務局
電話 : 079-424-3355 ファックス : 079-424-7157



商工会議所青年部シンボルマーク

YEG ロゴは商工会議所青年部の英語名
「Young Entrepreneurs Group」の頭文字をとったものです。
同時に商工会議所青年部の持つコンセプト

Youth	「若さ」
Energy	「情熱」
Generalist	「広い視野を持った経営者」

を表しています。

加古川商工会議所青年部概要

設立目的

加古川商工会議所青年部は、会員相互の親睦と連携を密にし、企業経営者としての研鑽を積み、加古川商工会議所の事業活動への参画又は協力を通じて地区内における商工業の振興を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする。

事業内容

1. 会員相互の親睦と研鑽のための事業を行うこと。
2. 商工業に関する調査研究及び資料の収集等を行うこと。
3. 商工業の振興及び社会一般の福祉に寄与すること。
4. 商工会議所事業等の推進及び協力。
5. 本青年部としての意見を会頭に上申するとともに、これを必要に応じて関係方面に具申し、又は建議すること。
6. 商工会議所等の諮問に応じて答申すること。
7. 関係諸団体との連携又は協調を図ること。
8. その他、本青年部の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

綱領

商工会議所青年部は
地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い
次代への先導者としての責任を自覚し
地域の経済的発展の支えとなり
新しい文化的創造をもって
豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

指針

- われわれ青年部は
- 一、地域を支える青年経済人として 先導者たる気概で研鑽に努めよう
 - 一、国際社会の一員であるべき国際人として教養を高めよう
 - 一、豊かな郷土を築くために 創意と工夫 勇気と情熱を傾けよう
 - 一、文化を伝承しつつ 新しい文化の創造に向かって 歩を進めよう
 - 一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ 力を合わせ 国の礎となるよう

平成 22 年度の主な役員

会長	大辻 嘉衛	(有)タマガワモーターコーポレーション	専務取締役
副会長	関 千咲	(有)倭坊	取締役
副会長	藤川 英典	(有)藤川組	代表取締役
副会長	森本 智裕	スチール工業(株)	代表取締役
副会長	花里 佳治	(株)協伸重機	代表取締役
専務理事	森本 幸次郎	(有)森本電気商会	取締役
直前会長	玉川 英樹	(有)タマガワモーターコーポレーション	専務取締役
監事	上月 和洋	上月産業(株)	代表取締役
監事	山本 亜也夫	(株)フジヤ號	専務取締役
総幹事	庄崎 信也	(資)エバネクスト	代表
総務広報委員会委員長	原田 悟	(有)協栄工業	取締役
会員拡大委員会委員長	船原 慶太	(株)ハウジング山一	取締役
商売繁盛委員会委員長	中田 賢吾	サンエム電機(株)	専務取締役
ビジネス NET 委員会委員長	蓬萊 茂希	あおぞら薬局 (有)ホウライエンタープライズ	取締役
研修委員会委員長	的野 剛	アリコジャパン大阪桜ノ宮エイジェンシーオフィス	コンサルタント
ふるさと交流委員会委員長	石野 和也	(有)アイ・スチール	代表取締役
20 周年準備委員会委員長	山中 秀夫	(株)稲美乳版	統括部長
楽市実行本部長	永井 敏幸	ミズノテック(株)	課長
県連出向理事	内木場 徹	(有)内木場工務店	取締役
県連出向理事	高橋 雅之	(有)陵和冷熱工業	専務取締役

平成 22 年度活動方針

「温故知新！高き『志と夢』で Change を Chance に！」
「YEG は、どのようにあるべきか、又、どこを目指していくべきかを問う。」

商工会議所は「地域における商工業の総合的な改善を図り、社会一般の福祉の増進に資することを目的に設立され、それぞれの時代環境の中で、地域の商工業者を代表し、商工業の振興に力を注ぎ、日本経済の健全な発展に寄与」し続けてこられました。

YEG は、商工会議所の「時代の地域経済を担う若手経営者・後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上(を磨く)と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くこと」を目的としております。活動の中心はあくまでも地域経済をリードする若き企業経営者の勉強の場でもあり、綱領・指針に則り、企業の発展と同時に地域経済の発展を図る商工会議所活動の一翼を担うという理念で行動していかなくてはなりません。

2009年、世界に目を向けると、初の黒人大統領に未来を託したアメリカ、中国を筆頭に大きな成長を遂げる新興国、豊富な資源を背景に急発展した中東諸国など様々な変革が起こり、わが国でも歴史的な圧勝による政権交代がなされ、戦後高度成長を支えてきた大量生産・大量消費の経済構造の転換といった時代を迎え、社会面でも新型インフルエンザや地球環境の変化など予想できない経済への影響が起きました。我々の地域においてもこの未曾有の変革・変化の影響が如実に表れたことを実感した年でもありました。

しかしながら、このような環境変化は先史においても幾度となく経験し、都度先人達の『熱き情熱』と『志と夢・使命感』でわが国・わが地域を新しく創造してこられました。この混沌とした時代に地域経済をリードし、知恵を絞り行動し道を切り拓いていくことが、本来 YEG に求められる精神であり存在価値であると考えます。

我々加古川 YEG は、自己研鑽・交流と連携を強化し、自社・地域の発展を第一に考え、各々の会社を発展させるべく良い経営者・優れた会社・卓越した経営環境を構築するための活動を実践していくことが使命であります。

地域経済社会のリーダーとしての気概を持って『人を導くことのできる人間の創出』を目指し、人として歩むべき『道』や品性の高い『生き方』について考える YEG を模索し、本年度行動指針の原点として邁進してまいります。

結びになりますが、我々は今こそこの変革の時代に「やる気・本気・根気」で一つ一つの課題に対し理解と認識を深める活動を展開し、新しく生まれるビジネスチャンスを掴みリーダーとして確かな道を歩んでまいりまいりましょう。

平成 21 年度 各委員会方針並びに予定事業

は例会事業とする

総務広報委員会

委員長 原田 悟
副委員長 花房 和政

委員会基本方針

加古川 YEG の根幹となり、各委員会が円滑な進行を図るために積極的に協力し、YEG のより幅広い活動と組織全体の活性化に努めます。

また各会員がさらなる志と夢を得られるよう YEG 活動に参加しやすい環境作りに努めさらに YEG 活動並びに会員企業の PR を内外部に発信し、それぞれの発展に繋げていきます。

職務分掌

通常総会 4 月例会	会員名刺・名簿の作成
臨時総会 1 月例会	ホームページ運営 インターネット利活用促進
	加古川 YEG ブランド PR(外部発信)
	各月例会の運営・設営補助(担当委員会との連携)
	役員会の管理・運営
	会員拡大の活動

会員拡大委員会

委員長 船原 慶太
副委員長 井上 拓也

委員会基本方針

企業の発展と豊かな地域経済社会を築く為に、「熱き情熱」と「志と夢・使命感」を持って組織の更なる活性化に向けて新しい人材増強を図り、組織の強化を全会員一丸となって取り組みます。

新たなメンバーとともに、YEG の目的・存在価値を再確認し、その使命を実践していくべく異業種の連合体の魅力を最大限に活かし、共に積極的に活動してまいります。また全会員と共にお互いの見識を高め強固強大な結束が出来るようにポジティブな委員会活動に邁進します。

そしてそれらを通じて各会員が人を導くことの出来る青年経済人を目指し、さらに自社と地域の発展に繋げられるように努めます。

職務分掌

家族例会 8 月例会	会員拡大の活動計画作成
卒業式	新会員オリエンテーション資料作成
	新会員オリエンテーション運営

商売繁盛委員会

委員長 中田 賢吾
副委員長 網本 徹也

委員会基本方針

会員企業が高き「志と夢」を持って、新しい工夫や発想について考える場を提供します。

全国の優良企業ではどのような優れた方法あるいはプロセスを実行して発展しているのかを視察して検証する等、会員企業の商売繁盛に寄与できる事業を展開します。

また、親会との交流の場を提供し、世代間・業種を越えた「商売」に関する知識や知恵を得ることにより、さらなる自社の発展に繋げていき、地域の活性化に役立つような活動に邁進していきます。

職務分掌

優良中小企業へのベンチマーク
ビジネスプランコンテスト研究発表会

親会との交流会

ビジネス NET 委員会

委員長名 蓬萊 茂希
副委員長名 田中 義人

委員会方針

地域経済を支える先導者を目指して、会員同士が交流を図り、「活きた人脈」を創り上げることで、会員企業が相互に協同・支援しあえる関係づくりを推進します。また既存のかこがわブランド清流加宝泡盛に加え、新かこがわブランドの継続・発展・実現に向けた活動を行います。

職務分掌

ビジネス交流会の開催

アントレ事業設営補助
新かこがわブランドの継続と発展と実現

研修委員会

委員長 的野 剛
副委員長 高橋 雅之

委員会基本方針

青年部メンバーが、知識を得るということだけではなく、高い品性と人格を持ち、周囲に良い影響を与え、人を導くことができる魅力ある人間を目指した「真の学び」の場を提供します。

また、経営者としてのビジョンを明確にし、成文化することにより、自社の発展に繋げる事業を企画します。

職務分掌

第9回フリータイム加古川ネットワーク

経営計画勉強会
「こころの研修」不連続シリーズの企画運営

ふるさと交流委員会

委員長 石野 和也

副委員長 高橋 利郎

委員会基本方針

古きよき歴史ある加古川を活気あるまちにするため、行政と商工が交流し、何が必要か、何が出来るかを探求し、共に考え、行動できる場を提供します。

また、地域で活躍している同世代の団体との交流・連携を深めることにより、会員企業相互の発展の刺激となり地域活性に繋がる活動をします。

職務分掌

忘年会(12月)

加古川交流研究会(行政)の発展

他団体交流会の開催

会頭杯ゴルフコンペの企画運営

20周年準備委員会

委員長 山中 秀夫

副委員長 梅田 幸秀

委員会基本方針

わがまち「加古川」の経済をリードする若手企業家集団として節目となる20周年を迎えられるように準備を整えます。

同時に、加古川 YEGらしい『志と熱き情熱』を持って、内外を問わず各種事業への積極的な参加を促進し、出向者と足並みを揃えた渉外活動で存在感を示し、平成28年度全国会長研修会誘致へ向けて、意欲的に各委員会との交流・連携を図り、メンバー全員が一丸となる結束力を固めて参ります。

また、今後20周年以降の加古川 YEGの社会的責任を持った青年経済人としての進むべき道を模索して行きます。

職務分掌

20周年事業全般の研究策定

28年度全国会長研修会誘致の調査研究

出向者支援活動と各種事業参加促進

(県連・ブロック大会・日本 YEG との渉外担当)

以上